

1年生「お子さまの電子機器の使用について」アンケート結果

保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。集計結果およびいただいたご意見・各ご家庭での工夫を整理して掲載いたします。

利用状況・ルール・各種制限の概要（1年生）

【端末利用形態】	【ルール・安全対策】	【ゲームの利用・詳細】	【YouTube・制限設定】
端末を利用させている 76.0% ・Wi-Fi 古い端末/タブレット 32.0% ・保護者端末を必要時のみ 36.0% ・契約スマホ利用 4.0% ・キッズケータイ利用 4.0% 利用させていない 24.0%	ご家庭でルール設定 89.5% ロック番号共有 84.2% スマホフィルタリング 57.9% 時間制限(みまもり等) : 36.8% 契約スマホ所有 : 5.3%	ゲームの利用有無 ・利用している 56.0% ・利用していない 44.0% 1日の利用時間 ・1時間以内 48.0% ・2時間以内 8.0% ・ほとんど利用しない 44.0% 利用頻度 ・ほぼ毎日 20.0% ・週1～6日 36.0% ・ほとんど/しない 44.0%	YouTube 年齢制限 ・いいえ(制限なし) 36.8% ・はい(制限あり) 31.6% ・テレビ等で視聴 26.3% ・視聴させていない 5.3% SNS 利用制限 ・利用させていない 84.2% ・はい(制限あり) 10.5% ・いいえ 5.3%

お子さまと決めたルールや約束

- ・宿題・明日の準備・片付け・お風呂・食事など「やるべきこと」をすべて終えてから使用する（食事中や移動中は禁止）。
- ・利用時間は1日30分～1時間まで。タイマーやアラームをセットし、音が鳴ったら自分で切り上げるように習慣づける。
- ・平日の利用は抑えめ（または禁止）にし、休日にまとめて遊ぶなどメリハリをつける。
- ・保護者の目の届くリビングで使用。個室・自室への持ち込みは禁止し、Switch等のゲームもテレビ画面で操作させる。
- ・端末を使う際は必ず保護者に「使っていいですか」と声かけし許可を得る。ロック解除やアプリインストールは親が行う。
- ・約束した時間を超えたりルールを破ったりした場合は、翌日～数日間の端末利用を停止（ペナルティ）とする。
- ・YouTubeはYouTube Kidsのみ視聴可。不適切な動画や怪しい広告が表示されたら、自分で判断せずすぐ親に報告させる。
- ・目を休めるため、15分～30分ごとに画面から目を離して遠くを見るなどのインターバル（休憩）を挟む。

☒ 心配していること・困っていること（ご家庭の声）

- ・ 画面に夢中になりすぎて顔が近づきがちで、視力低下や猫背などの姿勢悪化、目の疲れ・脳への刺激が心配。
- ・ 動画やゲームを終了する際に「まだやりたい」とぐずったりかんしゃくを起こしたりして、スムーズにやめさせられない。
- ・ デジタル機器に依存して外遊びや運動の機会が減り、体力低下や成長・睡眠リズムへの悪影響が出ないか不安。
- ・ 不適切・暴力的な動画や予期せぬ広告が急に画面に表示され、誤ってクリックしてしまう危険性に不安がある。
- ・ 兄弟・姉妹で1台の端末やゲーム機を取り合って喧嘩になり、親が留守の際に勝手に触ってしまうことへの対応に苦慮している。
- ・ 周りのお友達がすでにゲームやスマホを持って遊んでいる話を聞くと、いつからどこまで与えるべきか判断に迷う。
- ・ 現在は親が管理できているが、成長とともに親の目が行き届かなくなった際のネットトラブルや使い過ぎが懸念される。

☒ 学校からのメッセージ・今後の対応

1年生では保護者の管理下で端末を利用しているご家庭が多く（89.5%でルール設定）、時間管理や目の健康面（視力・姿勢）への懸念が多く寄せられました。

また、「やめる際のかんしゃく」や「不適切な動画・広告の誤視聴」「兄弟間でのトラブル」など、低学年特有のお悩みも共有されました。学校では端末使用時の正しい姿勢や目の大切さ、時間を守る生活リズムの指導を行うとともに、各ご家庭でのルールづくりを支援してまいります。保護者の皆様のご意見を積極的に取り入れながら指導に活かしてまいります。ご協力いただき誠にありがとうございました。